

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和元年 10月 17日

報告事項件名	頁
(1) アレフ(オウム真理教)対策について	1
(2) 足立区地域防災計画令和元年度修正の進捗状況について	2
(3) 地区防災計画策定の進捗状況について	3
(4) 過年度に策定した地区防災計画について	5
(5) 令和元年度足立区総合防災訓練の実施について	6
(6) 中学生消火隊に対する防災体験の実施結果について	9
(7) 【追加】令和元年9月台風15号について	12

(危機管理部)

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和元年10月17日

件名	アレフ（オウム真理教）対策について
所管部課名	危機管理部危機管理課
内容	<p>アレフ（オウム真理教）対策の直近の動向について、下記のとおり報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 条例第10条に基づく過料処分について</p> <p>(1) 経過</p> <p>「足立区反社会的団体の規制に関する条例」に基づき、アレフに対し報告を求めたところ、求釈明を繰り返し、報告を行わなかったため、同条例第10条に基づき、過料に処した。</p> <p>(2) 処分日及び過料の額</p> <p>処分日 令和元年8月27日（火）</p> <p>過料の額 50,000円</p> <p>過料納入期限 令和元年9月13日（金）</p> <p>2 足立入谷地域オウム真理教（アレフ）対策住民協議会の活動について</p> <p>(1) 啓発及び募金活動</p> <p>あだち区民まつり「A - F e s t a 2 0 1 9」におけるPRテントの出展（令和元年10月12日、13日）</p> <p>(2) 第21回抗議デモ及び住民集会</p> <p>ア 実施日 令和元年11月17日（日）</p> <p>イ 抗議デモ</p> <p>(ア) 時間 午前9時45分集合、午前10時出発</p> <p>(イ) 集合・出発場所 舎人一号公園</p> <p>(ウ) 終了地点 入谷中学校</p> <p>ウ 住民集会</p> <p>(ア) 場所 入谷中学校体育館</p> <p>(イ) 開始時間 午前11時</p> <p>(ウ) 内容 協議会活動報告、公安調査庁講演、講師による講演</p>
問題点 今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> 過料処分後、審査請求が出された場合は顧問弁護士、区法務課と協議し適切に対応を進める。 情報収集に努めるとともに、住民協議会活動の支援を継続していく。

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和元年10月17日

件名	足立区地域防災計画令和元年度修正の進捗状況について														
所管部課名	危機管理部災害対策課、防災力強化担当課														
内容	<p>今年度進めている「足立区地域防災計画」の修正について、下記のとおり進捗状況を報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 庁内及び防災関係機関からの修正案 令和元年6月に庁内及び防災関係機関(災害協定締結先を含む)に、該当する部分の計画修正案の提出を依頼した。現在、計画修正案への反映を進めている。</p> <p>2 庁内での主な修正事項 (1) 平成29年度の台風21号などの対応や、広域避難の検討などを踏まえた近年の水害対策を反映 (2) 足立区災害廃棄物処理計画(平成31年3月策定)を反映 (3) 応急危険度判定の運用体制の見直し</p> <p>3 東京都地域防災計画との整合 東京都防災会議(令和元年7月開催)にて決定された、東京都地域防災計画震災編(令和元年修正)との整合を図る。 (1) 主な修正の視点(抜粋) ア 女性・外国人等要配慮者対策(空調設置支援や液体ミルクの調達) イ 近年地震の教訓を具体化(応急危険度判定体制の強化) ウ 地震に強いまちづくり(都道における無電柱化を一層推進)</p> <p>4 今後のスケジュール</p> <table border="1" data-bbox="435 1536 1445 1973"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>月</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">令和元年度</td> <td>10</td> <td>第1回足立区防災会議(10月29日)にて中間報告</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>パブリックコメント(40日程度)</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>東京都へ足立区修正内容確認依頼</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>東京都より足立区修正内容確認回答</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第2回足立区防災会議に付議</td> </tr> </tbody> </table>	年度	月	内容	令和元年度	10	第1回足立区防災会議(10月29日)にて中間報告	11	パブリックコメント(40日程度)	12	東京都へ足立区修正内容確認依頼	2	東京都より足立区修正内容確認回答	3	第2回足立区防災会議に付議
年度	月	内容													
令和元年度	10	第1回足立区防災会議(10月29日)にて中間報告													
	11	パブリックコメント(40日程度)													
	12	東京都へ足立区修正内容確認依頼													
	2	東京都より足立区修正内容確認回答													
	3	第2回足立区防災会議に付議													
問題点 今後の方針	庁内各部及び防災関係機関と確認しながら計画修正を進めていく。														

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和元年10月17日

件名	地区防災計画策定の進捗状況について			
所管部課名	危機管理部災害対策課、防災力強化担当課			
内 容	今年度進めている、地区防災計画の新規策定及び既計画（平成28年度策定の7団体）の見直しに伴い実施するワークショップについて、下記のとおり報告する。			
	記			
	1 ワークショップについて			
	（1）各団体ともワークショップを概ね3回実施予定			
	（2）第1回ワークショップは、地区特性が近い近隣地区は合同で実施し、以降は地域住民の意向に沿って実施する。			
	2 新規策定団体（11団体：地区番号順）			
	：第1回ワークショップ ：第2回 ：第3回			
	令和元年10月9日現在			
		地区番号	町会・自治会名	ワークショップ日程
		1	日ノ出町自治会	10月16日(水)
	日ノ出町団地自治会		11月～12月 12月～1月	
	3	千住四丁目町会	10月24日(木) 11月～12月 12月～1月	
	8	本木東町会	10月1日(火)合同実施	
		本木西町会	11月～12月	
		本木南町会	12月～1月	
	9	関原三丁目東町会	10月10日(木)合同実施	
		関原三丁目町会	11月～12月 12月～1月	
	10	梅田神明町自治会	9月26日(木)合同実施	
		梅田本町自治会	11月16日(土)合同実施 12月～1月	
	22	西新井本町一丁目町会	9月27日(金) 10月～11月 12月～1月	
			参加人数など	
			7名	
			25名	
			14名	

3 既計画の見直し団体（平成28年度に策定した7団体：地区番号順）
令和元年10月9日現在

地区番号	町会・自治会名	ワークショップ日程	参加人数など
4	千住大川町東町会	10月7日(月)合同実施 11月～12月 1月～2月	21名
	千住大川町西町会		
	千住大川町南町会		
	千住元町町会		
	千住寿町南町会		
16	隅田自治会	10月28日(月)合同実施 11月～12月 1月～2月	
	長門東部自治会		

4 策定及び修正スケジュール

時 期	内 容	
	新規策定	見直し
9月～10月	第1回ワークショップ (内容：導入、地域の防災上の課題洗い出し)	
10月29日	第1回足立区防災会議にて中間報告	
11月～12月	第2回ワークショップ(内容：まち歩きなど)	
12月～1月	第3回ワークショップ(内容：意見交換会)	
1月～2月	計画及び概要版素案作成	修正案及び概要版作成
3月	第2回足立区防災会議に付議	

問 題 点
今後の方針

順次ワークショップや防災視点でのまち歩きを行い、策定及び見直しを進めていく。

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和元年10月17日

件名	過年度に策定した地区防災計画について
所管部課名	危機管理部災害対策課、防災力強化担当課
内容	<p>過年度に策定した地区防災計画について、下記のとおり報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 千住柳町地区防災計画（震災対策編）（別添資料1参照）</p> <p>（1）当初策定 平成28年3月</p> <p>（2）見直し策定 平成31年3月</p> <p>（3）総合危険度 ランク5 順位2位</p> <p>（4）特徴</p> <p>ア 当初策定から3年後の見直しを実施した計画。</p> <p>イ 地区内道路は狭く、広い空間が少ない、都内でも高い危険度の地域。</p> <p>ウ 高いブロック塀や老朽木造家屋がある。</p> <p>2 長門南部町会地区防災計画（水害対策編）（別添資料2参照）</p> <p>（1）策定 平成30年3月</p> <p>（2）総合危険度 ランク4 順位294位</p> <p>（3）特徴</p> <p>ア 東側は中川、北側はJR線、南側は葛飾区境に囲まれた地区。</p> <p>イ 中川地域全体で水害に対する意識が高い。</p> <p>ウ 独自に第18地区町会・自治会コミュニティ・タイムラインを策定。</p> <p>3 本木北町みのり町会地区防災計画（別添資料3参照）</p> <p>（1）策定 平成31年3月</p> <p>（2）総合危険度 ランク5 順位28位</p> <p>（3）特徴</p> <p>ア 震災対策と水害対策の両方を掲載した計画（主に震災対策で検討）。</p> <p>イ 地区の中央を東西に都市計画道路補助第136号線が事業中。</p> <p>ウ 低層の戸建て住宅が多い。</p>
問題点 今後の方針	危険度の高い地域を優先しながら、令和6年度までに100団体の計画策定を目指していく。

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和元年10月17日

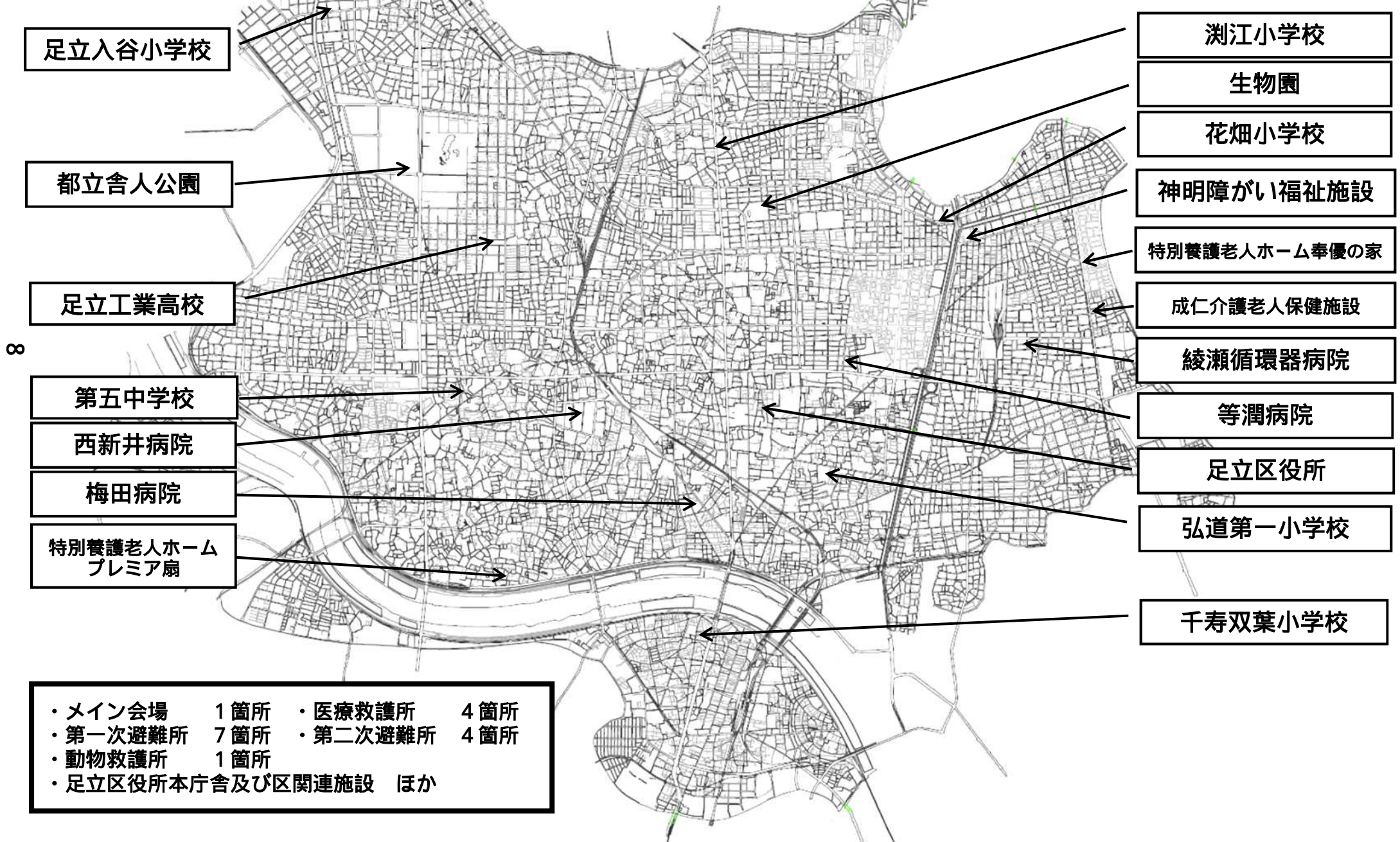
件名	令和元年度足立区総合防災訓練の実施について				
所管部課名	危機管理部災害対策課、防災力強化担当課				
内容	令和元年度足立区総合防災訓練を、下記のとおり実施する。				
	記				
	<p>1 目的</p> <p>(1) 震災時における区、各防災関係機関、災害協定締結機関との連携強化</p> <p>(2) 自助・地域住民による共助に基づく地域防災力の向上</p> <p>(3) 災害対策本部における横断的な情報収集及び災害対応力の向上</p> <p>2 実施日時</p> <p>令和元年11月10日(日)午前8時30分から正午まで</p> <p>都立舎人公園会場は午前9時30分から正午まで</p> <p>3 訓練被害想定</p> <p>平日(11月6日(水))を想定)、午前10時00分、多摩地区を震源とした地震が発生し、足立区では震度6弱の揺れを観測したと想定</p> <p>4 訓練参加機関</p> <p>東京消防庁など防災関係機関、災害協定締結団体・企業、地域住民ほか</p> <p>5 訓練実施会場、訓練内容等(別紙訓練会場図参照)</p>	<p style="text-align: right;">令和元年10月4日現在</p>			
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">訓練会場</th> <th style="text-align: center;">訓練内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="360 1505 756 2096"> <p>【メイン普及啓発会場】 都立舎人公園 A地区</p> </td> <td data-bbox="769 1505 1469 2096"> <p>(1) 一般来場者参加型訓練 初期消火・応急救護・煙体験・地震体験車による地震体験などの各種訓練</p> <p>(2) 関係機関が連携した震災演習等 防災関係機関、区民等が連携した震災演習及び中学生消火隊演技披露</p> <p>(3) 防災普及啓発 幅広い世代への啓発を目指した体験型イベント、防災関係車両展示、炊き出し等</p> </td> </tr> </tbody> </table>	訓練会場	訓練内容	<p>【メイン普及啓発会場】 都立舎人公園 A地区</p>	<p>(1) 一般来場者参加型訓練 初期消火・応急救護・煙体験・地震体験車による地震体験などの各種訓練</p> <p>(2) 関係機関が連携した震災演習等 防災関係機関、区民等が連携した震災演習及び中学生消火隊演技披露</p> <p>(3) 防災普及啓発 幅広い世代への啓発を目指した体験型イベント、防災関係車両展示、炊き出し等</p>	
訓練会場	訓練内容				
<p>【メイン普及啓発会場】 都立舎人公園 A地区</p>	<p>(1) 一般来場者参加型訓練 初期消火・応急救護・煙体験・地震体験車による地震体験などの各種訓練</p> <p>(2) 関係機関が連携した震災演習等 防災関係機関、区民等が連携した震災演習及び中学生消火隊演技披露</p> <p>(3) 防災普及啓発 幅広い世代への啓発を目指した体験型イベント、防災関係車両展示、炊き出し等</p>				

<p>【第一次避難所】 千寿双葉小学校 外 6 箇所</p>	<p>(1) 避難所の自立開設、運営訓練 (2) 災害対応力向上訓練 (初期消火、応急救護、防災設備展示及び体験訓練等)</p>
<p>【第二次避難所】 神明障がい福祉施設 外 3 箇所</p>	<p>(1) 避難所開設に重点を置いた訓練 (2) 第一次避難所から第二次避難所への要配慮者搬送及び受入れ訓練</p>
<p>【緊急医療救護所】 西新井病院 外 3 箇所</p>	<p>(1) 区役所及び各病院等における情報伝達訓練 (2) 緊急医療救護所設置訓練及びトリアージ訓練 (3) 各病院間における傷病者移送訓練</p>
<p>【動物救護所】 生物園</p>	<p>(1) 動物救護所設置訓練 (2) 逸走動物受入れ訓練</p>
<p>区役所本庁舎</p>	<p>(1) 災害対策本部設置訓練 (1) (2) 地域防災計画に基づく各部対応訓練 (3) 関係機関との連絡調整訓練 (4) 災害ボランティアセンターの設置・運営訓練 (5) 臨時災害 F M 放送局の立ち上げ及び情報発信訓練 (2)</p>
	<p>1 災害対策本部を立ち上げ、地震発生から 1 時間が経過したことを想定した災害対策本部会議を行う。本部長 (区長) からの指示伝達や情報共有、突発事案への対応方針決定などを横断的に訓練する。</p> <p>2 災害時の情報伝達手段の多様化を図るため、本庁舎 1 4 階 (エレベーターホール) に臨時災害 F M 放送局を開局する。訓練実施時間中にテスト放送を行い、複数個所での受信確認訓練も合わせて実施する。 (上記 1、2 の訓練は、いずれも今年度初めて実施する。)</p> <p>6 情報伝達訓練 (1) 防災行政無線による情報発信 (訓練前日及び当日) (2) エリアメール・緊急速報メールによる情報伝達 (訓練前日)</p> <p>7 その他 職員一人ひとりの危機管理意識の高揚を目的として、8 ~ 9 月に震災発生時を想定したイメージトレーニング訓練を実施した。 (1) 職員全員を対象 (2) 総合防災訓練と合わせて 11 月 6 日 (水) 午前 10 時の発災を想定 (3) 対象の時期 (フェーズ) は「初動 10 分間」及び「10 分後から 2 時間」</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>ホームページやチラシ、ポスター、あだち広報等にて訓練実施を広く周知していく。</p>

令和元年度 足立区総合防災訓練 主な訓練会場図

別紙

令和元年10月4日現在



足立入谷小学校

都立舎人公園

足立工業高校

第五中学校

西新井病院

梅田病院

特別養護老人ホーム
プレミア扇

淵江小学校

生物園

花畑小学校

神明障がい福祉施設

特別養護老人ホーム奉優の家

成仁介護老人保健施設

綾瀬循環器病院

等潤病院

足立区役所

弘道第一小学校

千寿双葉小学校

- ・メイン会場 1箇所
- ・第一次避難所 7箇所
- ・動物救護所 1箇所
- ・足立区役所本庁舎及び区関連施設 ほか
- ・医療救護所 4箇所
- ・第二次避難所 4箇所

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和元年10月17日

件名	中学生消火隊に対する防災体験の実施結果について																																																					
所管部課名	危機管理部災害対策課、防災力強化担当課																																																					
内容	<p>中学生消火隊員の更なる防災知識及び経験の向上を図るため、下記のとおり防災体験を実施したので報告する。 また、中学生消火隊が全37校で発隊したので合わせて報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 体験場所</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名称</th> <th>本所防災館</th> <th>そなエリア東京</th> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>墨田区横川4-6-6</td> <td>江東区有明3-8-35</td> </tr> <tr> <td>主な体験内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・消火器及び屋内消火栓を用いた消火体験 ・都市型水害体験 ・AEDを用いた応急手当体験 ・地震をテーマにした映像鑑賞・地震体験 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後72時間の生存力をつける、体験学習ツアー ・首都直下地震の紹介コーナー見学 ・オペレーションルーム(災害現地対策本部)見学 </td> </tr> </table> <p>2 参加人数等</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>日時</th> <th>中学校</th> <th>参加人数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">8月9日(金)</td> <td>第一中学校</td> <td>8人</td> <td rowspan="7">74人</td> </tr> <tr> <td>第十中学校</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>第十三中学校</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>青井中学校</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>東島根中学校</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>栗島中学校</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>伊興中学校</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">8月20日(火)</td> <td>新田中学校</td> <td>16人</td> <td rowspan="7">36人</td> </tr> <tr> <td>蒲原中学校</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>花畑北中学校</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>伊興中学校</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>西新井中学校</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>六月中学校</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>江北桜中学校</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>江南中学校</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>総合計</td> <td>110人</td> </tr> </tbody> </table>			名称	本所防災館	そなエリア東京	場所	墨田区横川4-6-6	江東区有明3-8-35	主な体験内容	<ul style="list-style-type: none"> ・消火器及び屋内消火栓を用いた消火体験 ・都市型水害体験 ・AEDを用いた応急手当体験 ・地震をテーマにした映像鑑賞・地震体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後72時間の生存力をつける、体験学習ツアー ・首都直下地震の紹介コーナー見学 ・オペレーションルーム(災害現地対策本部)見学 	日時	中学校	参加人数	合計	8月9日(金)	第一中学校	8人	74人	第十中学校	7人	第十三中学校	15人	青井中学校	12人	東島根中学校	4人	栗島中学校	9人	伊興中学校	3人	8月20日(火)	新田中学校	16人	36人	蒲原中学校	10人	花畑北中学校	5人	伊興中学校	3人	西新井中学校	1人	六月中学校	13人	江北桜中学校	2人	江南中学校	2人			総合計	110人
	名称	本所防災館	そなエリア東京																																																			
	場所	墨田区横川4-6-6	江東区有明3-8-35																																																			
	主な体験内容	<ul style="list-style-type: none"> ・消火器及び屋内消火栓を用いた消火体験 ・都市型水害体験 ・AEDを用いた応急手当体験 ・地震をテーマにした映像鑑賞・地震体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・地震発生後72時間の生存力をつける、体験学習ツアー ・首都直下地震の紹介コーナー見学 ・オペレーションルーム(災害現地対策本部)見学 																																																			
	日時	中学校	参加人数	合計																																																		
	8月9日(金)	第一中学校	8人	74人																																																		
		第十中学校	7人																																																			
		第十三中学校	15人																																																			
		青井中学校	12人																																																			
		東島根中学校	4人																																																			
栗島中学校		9人																																																				
伊興中学校		3人																																																				
8月20日(火)	新田中学校	16人	36人																																																			
	蒲原中学校	10人																																																				
	花畑北中学校	5人																																																				
	伊興中学校	3人																																																				
	西新井中学校	1人																																																				
	六月中学校	13人																																																				
	江北桜中学校	2人																																																				
江南中学校	2人																																																					
		総合計	110人																																																			
問題点 今後の方針	参加者の声を参考に次年度以降の実施内容等を検討していく。																																																					

消防団に関するアンケート調査

単位(人)

質問	回答者33人		
	はい	いいえ	「はい」 の割合
(1) 消防団の存在を知っていますか？	28	5	85%
(2) 足立区に消防団があることを知っていますか？	24	9	73%
(3) 消防団はどんな活動をするか知っていますか？ 具体的内容は最下段に記載	13	20	39%
(4) 身近に消防団に入っている人はいますか？	4	29	12%
(5) 将来消防団に入りたいと思いますか？	8	25	24%
(6) 友達や兄弟、家族で消防団に興味のある人はいますか？	3	30	9%
(7) 消防団の活動は大変だと思いますか？	33	0	100%
(8) 地域を守るには消防団が必要だと感じますか？	33	0	100%
(9) 18歳になると消防団に入れることを知っていますか？	8	25	24%
(10) 今学んでいる防災力(消火技術・応急救護技術等) を今後も地域のために活かしていきたいと思いますか？	32	1	97%
<p>設問3「消防団はどんな活動をするか知っていますか？」の具体的内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災を呼びかける。 ・ 消防と協力する。 ・ 消火する。火を消したり、人を助ける。 ・ 普段仕事をしている人が、消防を行う。 ・ 周りの人を助ける。地区を守る。 ・ 訓練を行う。 			

アンケート集計結果（防災学習体験）

単位(人)

アンケート回答者数	合計		1年生		2年生		3年生	
	96		45		45		6	
1 普段の防災学習や活動 複数回答可	回答	割合	回答	割合	回答	割合	回答	割合
(1) 消火ポンプ訓練	44	46%	14	31%	26	58%	4	67%
(2) 学校の授業	50	52%	24	53%	22	49%	4	67%
(3) 町会の訓練	16	17%	6	13%	10	22%	0	0%
(4) その他	7	7%	4	9%	3	7%	0	0%
2 消火隊以外の活動	回答	割合	回答	割合	回答	割合	回答	割合
(1) 消火隊のみ	35	36%	14	31%	17	38%	4	67%
(2) 学校の部活動	64	67%	29	64%	31	69%	4	67%
(3) 学校外のクラブ活動等	9	9%	5	11%	3	7%	1	17%
(4) その他	2	2%	1	2%	1	2%	0	0%
3 印象に残った体験(本所防災館) 複数回答可	回答	割合	回答	割合	回答	割合	回答	割合
(1) 地震体験コーナー	87	91%	40	89%	42	93%	5	83%
(2) 初期消火体験コーナー	61	64%	30	67%	29	64%	2	33%
(3) 応急手当体験コーナー	55	57%	28	62%	25	56%	2	33%
(4) 都市型水害体験コーナー	65	68%	32	71%	28	62%	5	83%
(5) 映像コーナー	28	29%	23	51%	5	11%	0	0%
4 印象に残った体験(そなエリア東京) 複数回答可	回答	割合	回答	割合	回答	割合	回答	割合
(1) 防災体験ゾーン	72	75%	36	80%	31	69%	5	83%
(2) 防災学習ゾーン	32	33%	14	31%	18	40%	0	0%
(3) 映像ホール	71	74%	32	71%	38	84%	1	17%
5 次回開催の参加希望	回答	割合	回答	割合	回答	割合	回答	割合
(1) はい	77	80%	39	87%	34	76%	4	67%
(2) いいえ・未回答	19	20%	6	13%	11	24%	2	33%

災害・オウム対策調査特別委員会報告資料

令和元年10月17日

件名	【追加】令和元年9月台風15号について		
所管部課名	危機管理部災害対策課		
内容	令和元年9月8日(日)から9日(月)にかけて、関東地方に接近した台風15号による区内での被害状況について、下記のとおり報告する。		
	記		
	足立区内被害状況 (9月11日 午後4時時点取りまとめ)		
	内 容	件 数	備 考
	倒木、折枝	140本	
	雨漏り、水濡れ	37件	区施設および福祉施設のみ
	ミラー、標識	24件	
	屋根	21件	
	撤去物対応	19件	トタン散乱、電線垂れ下がりなど
	モノ破損	10件	雨戸、車のキズ、設備外灯など
	扉、門柱	10件	
	フェンス、塀	7件	
	外壁	7件	
	窓ガラス	6件	
	足場	5件	
	屋上設備破損	5件	高架水槽、アンテナなど
	物置、小屋	4件	
エスカレーター	1件		
道路陥没	1件		
建物倒壊	1件		
フラッグ等飛散	多数		
合計	298件	フラッグ等飛散を含まず	
	停電被害	約5,000軒 《情報元》 東京電力パワーグリッド株式会社	
問題点 今後の方針	台風15号による千葉県鋸南町、富津市への支援内容等は別添のとおり		

【千葉県被害情報】

(千葉県資料第52報：令和元年10月7日 午後3時発表)

	千葉県全域	鋸南町	富津市
死者・行方不明者(人)	0		
重症者(人)	7	0	0
軽症者(人)	74	0	1
住家被害：全壊(棟)	195	0	27
住家被害：半壊(棟)	1,905	307	156
住家被害：一部損壊(棟)	32,065	1,961	1,525
がけ崩れ(箇所)	3	0	0
道路被害(市町村道) 全面通行止め	69		
火災(件)	0		
水道(断水：戸)	0		
停電(軒)	0		
避難所数(箇所)	9	4	0
避難者数(人)	49	22	0

【足立区から千葉県鋸南町への支援等】

(災害協定：平成7年8月16日締結)

1 物的支援 9月11日(水)及び12日(木)に足立区から鋸南町役場へ輸送

物資種類	数量
アルファ化米	約5,000食
クラッカー	約1,700食
水(2L)	約2,500本
水(500ml)	約250本
ブルーシート	約5,000枚
土のう袋	約4,400枚
紙おむつ(子ども用)	約10,000枚
紙おむつ(大人用)	約4,000枚
生理用品	約730枚
タオル	約300枚
粉ミルク	120缶
粉ミルク(アレルギー対応)	10缶
プラスチックコップ	約2,000個
トイレットペーパー	約1,500個
発電機	10台
ガソリン	50L

2 人的支援

(1) 住家被害認定調査や罹災証明書発行支援のため職員を順次派遣

(令和元年10月9日時点)

	派遣期間	人数
第1クール	9月22日(日)から 9月28日(土)	11人
第2クール	9月28日(土)から10月 5日(土)	24人
第3クール	10月 5日(土)から10月 8日(火)	7人
	10月 8日(火)から10月10日(木)	7人
第4クール (予定)	10月11日(金)から10月13日(日)	5人
	10月17日(木)から10月21日(月)	7人

(2) 布団等ごみの収集運搬 (鋸南町の仮置場から処理施設への収集運搬)

2 3 区清掃リサイクル主管課長会での調整の結果、足立区の支援先は鋸南町に決定

所属	派遣期間	人数
足立清掃事務所	9月30日(月)から10月5日(土)	8人
	10月7日(月)から10月11日(土)	5人

ごみ収集運搬は、足立区のほか世田谷区、品川区、目黒区も鋸南町へ支援を実施

3 鋸南自然の家の状況について

(1) 建物の状況

応急補修は完了し、足立区及び支援自治体職員が宿泊しているが、本格的な修繕には数カ月を要する見込みである。

(2) 支援自治体の宿泊利用について

ア 足立区 災害派遣職員

イ 神奈川県相模原市職員 (対口支援自治体)

ウ ごみの収集運搬支援職員 (世田谷区、品川区、目黒区)

【足立区から千葉県富津市への物資輸送】

(災害協定：平成8年3月22日締結)

9月12日(木)及び9月14日(土)に足立区から富津市役所へ輸送

物資種類	数量
アルファ化米	約13,000食
ブルーシート	約1,600枚
土のう袋	約2,000枚
紙おむつ(子ども用)	約4,000枚
紙おむつ(大人用)	約1,400枚